

# あのとときの常呂・写真館

VOL 146

(2000年)

平成12年12月3日

## 川沿小学校開校百周年記念式典・祝賀会

▶「あのとときの常呂・写真館 VOL 145」で、川沿小学校の開校90周年（平成2年）を紹介しましたが、その10年後の西暦2000年という節目の年に、川沿小学校は開校百周年記念式典・祝賀会を行いました。●開校百周年を祝うために、平成11年4月に記念事業協賛会が設立され、記念誌・事業・財務の3部門が準備を進め、いろいろな記念事業を経て百周年記念式典・祝賀会の日を迎えました。●この年、恒例の保育所の合同運動会や学芸の他、記念誌の発行、記念看板の取り付け、常呂川いかだ下り、校庭の人文字作製など百周年記念事業を数多く行いました。●ここでは、それらの事業の写真を中心に川沿小学校百周年を紹介します。



\*当日の式典



\*左：4月26日／交通安全教室  
開校百周年を祝う横看板が  
見えます。

\*右：6月11日／保育所との合同運動会



\*下：7月10日／のぞみの園慰問



\*



\* 7月15日／常呂川のいかだ下り



●このいかだ下りは、「広報ところ」8月号の表紙に採用されました。概略は「全校児童46人と保護者26人が、午前9時に福山栄福橋を10艇のいかだで7km下流の共立橋をめざして出発。ゴール直前に突然のどしゃぶりの雨に見舞われつつ、約3時間かけて全員ゴール」とあります。(川沿い小学校の「学事報告」では、「7月4日いかだ下り下見、6日いかだ下り説明会」とあり、学校行事として入念な準備をしていました)

\*右・下：8月21日／「拓く」の人文字開校百周年記念誌のタイトルになっている「拓く」を保育所の子どもや全校児童、父母が協力して作りました。

\*「学事報告」の記録では、この日、航空写真も撮っています。



\*右・下：この2枚の看板は児童が絵を描き、PTAが設置したもの。豊川郵便局向かい側の歩道脇に色あせつつ現在もあります。

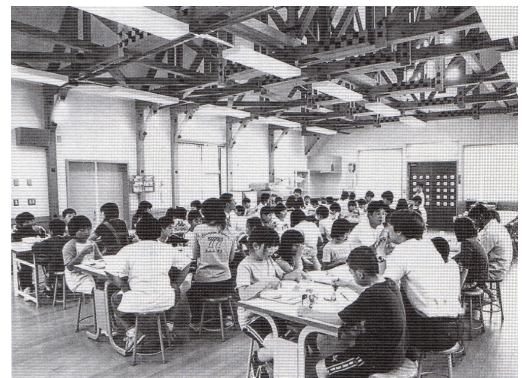


\*1年間、校舎玄関に掲げられた横看板。

●校舎落成以降、平成5年11月9日に校舎西側に多目的教室（なかよしホール）が完成・使用が始まります。こけら落としは、豊川出身の落語家／橋家舛蔵（現／富蔵）さんの落語会。（川沿小学校開校百周年記念誌）



多目的教室  
\*外玄関：給食搬入



\*なかよしホールは、校舎ホールとつながり、食堂やコンピュータの使用などの機能の他、特別授業など多目的に使われています。

\*右2枚は、給食と健康学習（平成12年2月2日：福祉課・公民館共同事業）です。